



2020年11月26日
農林中央金庫 仙台支店

「ロシア向け食品輸出リモートセミナー」の開催について（ご案内）

農林中央金庫（以下「当金庫」という。）は、中期経営計画（2019～23年度）において、「食農バリューチェーンの架け橋」「アジアの食農リーディングバンク」の実現を目標に掲げており、この取組みの一環として、食品関連事業を営むお客様の輸出支援を通じて、販路拡大ならびに生産者所得の増大に取り組んでいます。

このようななか、当金庫仙台支店では、2019年の「みやぎ東北貿易促進コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）」(※)への入会以降、東北を起点とするコンソーシアムのネットワークを活用し、食品関連事業者に対して、ロシア、中国、ベトナム、タイ向けの輸出商談の機会を提供しています。

2020年度は、より多くの輸出商談の機会を生み出すため、近年、農林水産物輸出額が増加傾向にあるロシア向け食品輸出についての理解を深めるべく、今般、下記のとおり、セミナーを開催することといたしましたので、お知らせいたします。

記

主 催：農林中央金庫仙台支店

協 力：みやぎ東北貿易促進コンソーシアム

日 時：2020年12月3日（木）15：00～17：00

会 場：北海道・東北の金庫各拠点および岩手県信用農業協同組合連合会の会議室
（金庫仙台支店における講演をライブ配信）

参加方法：会場におこしいただくか、Webex Meeting による参加

ご案内先：北海道・東北地区における当金庫および岩手県信用農業協同組合連合会のお取引先様等

参加費：無料

参加者：約80名

講演者：独立行政法人日本貿易振興機構、センコン物流株式会社、当金庫営業企画部ほか

テーマ：日本の食品輸出の取組みについて～ロシア向け輸出を中心に～
ロシアにおける日本食マーケット事情
農林中央金庫の輸出支援取組みについて

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

農林中央金庫 仙台支店 営業第一班（岡田、山舘） TEL:022-711-7541

(※)「みやぎ東北貿易促進コンソーシアム」とは

2008年、センコン物流株式会社、住友商事東北株式会社、三井物産株式会社東北支社が発起人代表となり、ロシアへの輸出ノウハウを共有することで、経済成長を続けるロシアへの輸出拡大を目指し、「みやぎロシア貿易促進コンソーシアム」を設立。その後、2011年に活動対象国に「中国」「香港」「マカオ」「台湾」などの中華圏を加え、会の名称も「みやぎ東北貿易促進コンソーシアム」に変更。以降、東北の企業のロシアおよび中華圏におけるビジネス展開を推進し経済交流活動を促進するため活動。会員は独立行政法人日本貿易振興機構、一般社団法人東北経済連合会、宮城県、国立大学法人東北大学、金融機関などで構成。